

摩 訶 不 思 議

TAKARAZUKAに迫る

対談 Vol. 9 宝塚と振付

振付は空間の戦い

安寿ミラ VS 山田 卓

〈女優〉

〈振付家〉

山田 体操をやっている、床運動をするにはバレエを習ったら線がきれいになるというアドバイスで習い始めた。ジャンプがきれいだとかおだてられてダンスの道を歩き始めた。3年ぐらい習って、自分のダンシングチームをつくった。踊りを始めて四十五、六年になるなあ。踊りながらキャンプ回りをしているときに振付を始めて。だから、それも四十年近くになる。大昔の話だね。

安寿 わたしは正統派で進んでいませんから先生の前でお話しするのは恥ずかしいのですが。九州の片田舎で生まれて、体が弱かったので、母親は日舞をさせたかった。ところが父親がダンスが好きで、将来ダンサーにしたいと思っていたらしいんです。そのこと自体は、後々になってから聞いた話なんです。父の勧めでジャズダンスから入って。本当に小さいときから始めましたから、私も踊りだしてから三十年ぐらいになりますね。

宝塚歌劇の幅広い、多彩な魅力に迫る対談シリーズ、9回目のキーワードは「振付」。

在団中、花組のトップスターとして独自の男役像を作り上げ、シャープなダンスでも観客を魅了した安寿ミラさんと、長年、日本のダンス界の第一線で振付を担当、2年前に結成した日本振付家協会の会長でもある山田卓さんとの顔合わせ。将来的には振付家を志す安寿さんが、宝塚時代に振付を受けたその道の大先輩に、改めて奥義を教わるひとときとなりました。

安寿 先生がダンスを始められたきっかけは何だったんですか。

山田 それはすごいな。でもダンスを始めるにはちょうどいい年頃から始めているね。

安寿 全然訳が分からないまま連れていかれて、お姉さんたちに交じってジャズからやり始めて、本当に踊ることが好きになったんです。学校を風邪で休んでもバレエだけは行っていましたね。

山田 みんな意外とダンスと関わるきっかけというのは、ひよんなことから入っているね。僕だってバレエなんて女の子がやるものだと思っているから恥ずかしくてね。長ズボンをはいてやっていたけれど、すぐに破れてしまうので海水パンツで練習したり。タイツなんてないから、パッチを染めてタイツ風に見せたりしながらやっていったなあ。



安寿ミラ=あんじゅ みら 宝塚歌劇団出身。80年初舞台。92年花組トップスターに、「ブラック・ジャック 危険な賭け」「ラスト・ダンス」などに主演。95年5月に退団。96年4月大阪 シアター・ドラマシティ公演「レイディ・イン・ザ・ダーク」が女優デビューとなる。



山田 卓=やまだ たく 吹田市出身。クラシックバレエを江川幸一、小牧政英に師事。53年山田 卓ダンシングチーム結成と同時に振付活動を開始。56年頃から宝塚歌劇を振付。現在、劇団四季ほかの舞台、コンサートなどを振付。日本振付家協会を結成、会長となる。

安寿 うわあ、すごい時代ですね。私のころは一応、タイツもレオタードもありましたね(笑)。
山田 テレビができたときに、宝塚のOGの黒木ひかると北野劇場で踊っていた寺島という男性とのデュエットダンスの振り付けたこともある。今から三十八年前。その頃が宝塚との付き合い始めだね。僕がOSKに振付をした踊りをご覧になって、白井鐵造先生が宝塚でもあんな踊りを振り付けて欲しいと言われて、

それが宝塚で使っていただきつけかけになった。
安寿 そうだったんですか。踊ることより振付に向かわれたの。

山田 僕でもできるじゃないかと思出したことでしょうね。格好いいじゃないとか、普通の人は3ヵ月ではそんな振付はできないとか言われたことも大きかった。踊るほうは最初からビルエットを3回まわっていたから。好きになる前にもみんなにおだてられて、調子よくぼんぼんと始めていった感じだね。

安寿 先生のダンスはきれいなんですよね。憧れています。先生に振りをつけていただいた中で、忘れられないのがパウホールで主演した「エル・アミーゴ」の幕開きで、縄を地面に叩きつけて、その斜めのポーズのまま足のステップだけで踊り始める踊りなんです。先生が踊って見せてくださったときのキザさ。「これを踊るんだ」と思ってワクワクしたのを覚えています。トップになってからのショー「イツ・ア・ラブ・ストーリー」は全編振り付けていただいて、あれも印象に残っています。

山田 外部の人間として三十何年か宝塚の振付をしていて、本当に踊りがうまい人というのはなかなかない。ヤン(安寿)の場合は、宝塚的で柔らかさを持った踊りができる。ジャンプもいいし。

安寿 ジャンプはバスケットで足腰を鍛えたお陰ですね。だから「スパルタカス」の幻想の踊りとか、「エル・アミーゴ」の白いスモークの中で踊る浜辺の場面は今でも好きですね。

山田 小柄でありながら舞台上立つと大きく見えて、メロディックな表現ができる。万能というか可能性が広い。そういう辺りがヤンの魅力。

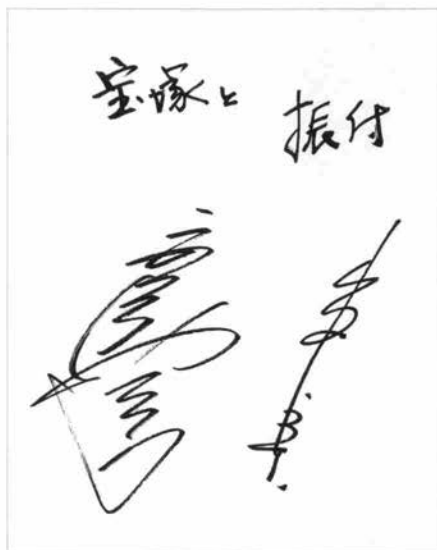
安寿 だれもそんなこと言ってくれないし、先生に言われると、恥ずかしくて本当に照れますね。

山田 シャープな踊りでテクニックを見せる人もいる。僕らから言うと、人よりたくさん回ったり、高く飛ぶことがテクニクではなくて、プレイして、ゆとりをもつてその中に表現していつてお客さんを感動させる。そういうことが本当はうまいことなんだ。いま流行しているファンキーダンスとかは、筋肉をうまく利用して目先を変えていく。心が要らない踊りだね。

安寿 ああいうのは、私は踊れません。

山田 僕も踊れない。宝塚では、甲にしきが非常にフイーリングがいいダンサーだったし、大浦みずきが踊りの名手だったね。キャラクターの魅力だけでなく、いろんな総合点が絡んできてレベルが上というのがヤンだった。僕らにしたらこれからと思っているのに退めてしまう。もったいない。

安寿 先生の振付と決まっただけで喜んでいましたからね。デュエットダンスとかを先生が踊られるとカッコいいんです。おこがましいんですけど、先生の言わ



れることがすごくよく分かって、なんとかこの先生のフイーリングを盗もうと思っていましたね。

山田 長い間やってきていて、本当に好きな踊りというのはそんなにはないもの。この四十年間かで本当に満足したのは十回もない。振付の力は三分。あとはプレーヤーの力なんです。いくら良い振付をしても、それを受け止めてプレイしてくれないと良くならない。例えばヤンに振付をするときは、ただなんとなくではなくヤンに入っていくわけ。振付はやはりマンツーマンで、生徒が居てボールを投げたらこう返ってきた。それならこういうか、とかというコミュニケーションをしながら、ヤンが居るからこそヤンのイメージで振り付ける。そういうもの。『キヤッツ』なんかはほとんど人が変わっていく。自分たちで振り移しをしながら固めていく。そうすると外観はレベルが上がってくる。ところが中身が伴わない。振付のときに、ヤンが言ったみたいフイーリングを取ろうとする。その間が大事。最近、そういう場がないと思う。

安寿 わかります。ロンドン公演のときに、全然違う組がやったショーを持って行ったので、振り移しをその組の生徒から受けたんですが、フイーリングが全然わからないんです。カウントは分かっただけど、一体どういう踊りなのか見えない。振付をした先生が来られて、初めて分かる。だから振付を受けるのと、振り移しは全然違うものですね。

山田 振り移しは心まで移せないでしょう。振付は、振り付けるものと受けるものの空間の戦いなんです。それが無いものは作れない。家で譜面を見てこうしよう、ああしようと思っただけで稽古場に行く。メンバーを見てやり始めると、絶対に思っていたようにはいかない。結局、瞬間的に作っていくものですね。

安寿 そこまで達するには、やはり時間がかかるものですか。

いるステップを与えていく人もいる。僕の場合は白紙で、こういうポイントだけは掴もう。ショー全体のことを考えて、ドラマ性でいこうとか、完全にショービジネスでいこうとかいろいろなことを考える。そこにヤンがいるから他のデュエットとは違う、カッコ良く客を裏切らないものを作らないといけないと思う。そういうことを考えながら作るほうだね。踊る人が変わればまた変わっていく。

安寿 それと音楽もやはり関係してくるのですか。

山田 密接に関係してくる。メロディラインは感情の表現で作っていくでしょう。リズムパターンはやはりステップなんです。だから、リズムにハマっていないとプレイするほうは気持ち悪いね。ハートを訴えるのは、本当に振付の間の瞬間にしかない。その瞬間にプレイヤーが取ってくれて、自身のイメージで膨らましてプレイをして初めてお客さんが喜ぶ。結局、みんな

で作るもの。僕が投げたボールが、違う形で返ってくることも嬉しい。はい、受けました。はい、分かりました。それで初日なんて、そんな馬鹿なことはない。**安寿** いま、先生から受けた振付のときのことかもしれませんが、ずっと浮かんできました。在団中から思っていたんですが、ずっと保たれてきた宝塚の良さってありますよね。それとそれだけをやっているのは時代遅れになるから先端のものを取り入れている部分。それがうまく噛み合ったところのダンスがこれから研究されていくんだと思うんです。宝塚で振付をということ云々より、男役を十五年やってきて、これからはもうできないわけだから、その男役のカッコよさとか見せ方とか、自分で教えられることがあるならば、それだけでも教えていきたいという気持ちはありますね。下級生がいまは、男役として立つことが恥ずかしいという考え方にも変わってきていますから、その部分は違うよということも含めて、うまく教えてあげたいなと思いますね。伝えていく人がいなくなっていますから。

山田 プロポーションの良さ、踊りを底辺とした動きの良さ。燕尾服の男役の立ち姿の美しさは他にはないものだからね。大変な道だけれども、女優としての経験が肥やしにその志を貫いてください。

(企画・構成 瀬川)

●取材協力

ホテル阪急インターナショナル
シアター・ドラマシティ





Chapel Wedding

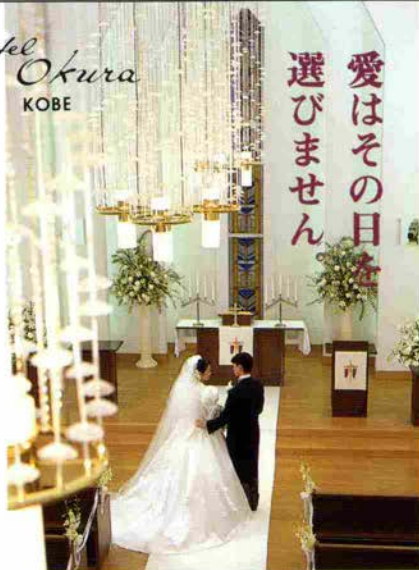


— 神戸は愛 —

山から海へ向かって
風が吹きぬける神戸の坂道
教会の鐘がなり響き
二人は誓う愛のことは
ステンドグラスの光彩にいろどられ
いま、愛の出発！



Hotel
Okura
KOBE



愛はその日を
選びません

スペシャルウェディングプラン
“ソルフェージュ”

料金

40名様 ¥1,390,000

追加お一人様ごとに ¥21,000

大切に育んで来た愛を結ぶその日

祝福の大きな波に包まれて、

確かな幸せが心をゆるやかに満たします。

「ソルフェージュ」は、季節や曜日にごこだわらない

自由なお二人のためのウェディングプラン。



ホテルオークラ 神戸

〒650 神戸市中央区芝罘町2番1号 メリケンパーク内
TEL. (078) 333-0111

お問い合わせ

ご婚礼予約
専用フリーダイヤル 0120-016489

神戸ハーバーランド ニューオータニ

婚礼 新プラン誕生

Dress
Angel
ドレス・エンジェル

ドレス・エンジェルは直営衣裳室のす
べてのコスチュームの中から好きな
ドレス2点が選べるプラン。セレモニー
スタイルも自由にお選びいただけます。



1996年4月1日(月)～1997年3月31日(月)の全日

※但し、4月・5月・10月・11月の大安・友引の
土・日・祝日の衣裳は限定となります。

40名様 ¥1,170,000

お一人様追加 ¥18,000(税金・サービス料込)

The New Otani

ハーバーランド ニューオータニ

神戸

〒650 神戸市中央区東川崎町1-3-5

お問い合わせ

宴会予約直通 フリーダイヤル ☎0120-193390

TEL. 078-360-7788 (受付10:00～19:00)

15th

感謝の心で 15周年

開業15周年記念ご婚礼プラン

クリスタル・ウエディング

60名様 ¥2,040,000

お1人さま追加料金 ¥23,000 (サービス料・税金込み)

クリスタル・ウエディング
スペシャルキャンペーン

平成8年3月31日(日)まで

このプランをご契約のカップルに、
クリスタルの名門、フランス「サンルイ社」の
ペアワイングラスをもなく
プレゼント。



ご利用いただける日 ● 平成9年6月30日までのすべての日

プランに含まれるもの

神前挙式料 / お料理 (フランス料理・
和洋折衷料理・日本料理)
お飲物・ウエディングケーキ
装花・花束 / ご招待状・メニュー・
芳名帳・色紙・席札 / 衣裳
美容・着付け 他

クリスタル特別特典

新郎新婦の挙式当日のご宿泊無料
結婚1周年記念にディナーと宿泊ご招待
ポートピアホテル宿泊券3枚または
ハイアットリージェンシーサイバンの
宿泊券3泊分贈呈 他

ご予約・お問い合わせは

☎ 0120-71-6101 宴会セールス係まで

ポートピアホテル

〒650 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1

あなたのご希望の日に

ウェディング パッケージ

新神戸物語

平成8年9月30日まですべての日に適用

※それ以降のご利用いただける日はお問い合わせください。

各プランともセット料金 **40**名様 **¥1,200,000**
(サービス料・税金込)

お選ぶください。3つの祝福のスタイル。

Délicieux

デリシユー・プラン

ホテルシェフが腕ふるった
お料理で、おもてなし。
フランス料理と中国料理の
2種類をご用意しました。

Lumière

リュミエール・プラン

シーンに合わせたドラマチック
なライティングが、おふたりの
出発のときを幻想的に彩ります。

Floral

フローラル・プラン

美しい季節の花に彩られた
華やかなウエディング。
おふたりの心を華麗に表現
します。



新神戸オリエンタルホテル

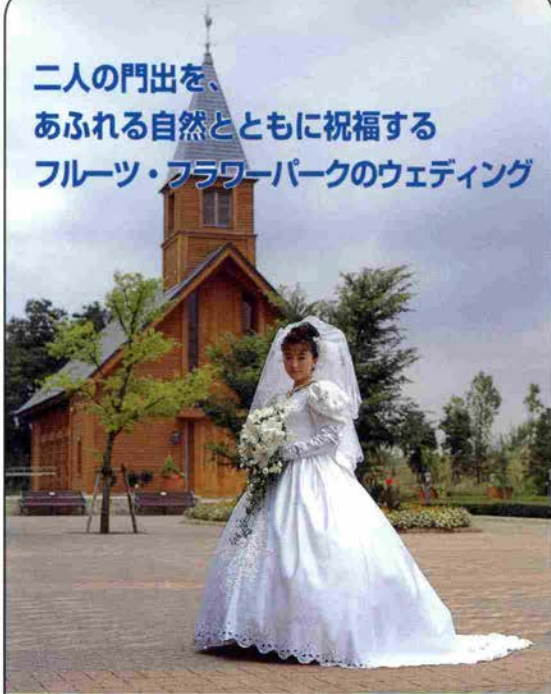
〒650 神戸市中央区北野町1丁目

●お問い合わせ●

TEL 078-291-1121 (代)
宴会予約係



二人の門出を、
あふれる自然とともに祝福する
フルーツ・フラワーパークのウェディング



●オーキッドプラン

標準挙式 (60名様の場合)
神式 (神前神式) 結婚式
2,150,000円 (税・サ込み)
音楽堂 (キリスト教式) 結婚式
2,170,000円 (税・サ込み)

●フローリー&ハーリープラン

二人だけの結婚式
神式 (神前神式) 結婚式
音楽堂 (キリスト教式) 結婚式
300,000円 (税・サ込み)

●ピーチプラン

平日挙式 (40名様)
神式 (神前神式) 結婚式
音楽堂 (キリスト教式) 結婚式
1,000,000円 (税・サ込み)
※追加お1人様に付き15,000円増し

オリジナルプランもご用意しています。
当日のご宿泊や2次会、ハネムーンのプロ
プランなどお気軽にご相談ください。

■ご予約・お問い合わせは
TEL 078 (954) 1000

(株)神戸ワイン
〒651-15 神戸市北区大沢町
上大沢字西谷2150

KOBE (Municipal)
Fruit & Flower Park
神戸市立フルーツ・フラワーパーク

六甲山ヘヴンリー・オラトリウム
(六甲山ホテル庭園内チャペル)

みどりの六甲に
輝く花嫁

4月15日 グランドオープン



エリザベス

本社 神戸市中央区三宮町2-6-4
TEL.078-331-8894 (代)

Elle エル

フェーマルクエア&ウェディング

TEL.078-331-3258

Wedding



株式会社 **つや衣裳店**

- 神戸元町店..... (078) 321-0360
神戸ポートピアホテル衣裳室
ブライダルブティックピアンカスポーザ..... (078) 302-3378
メンズコスチュームレンタルシュバリエ..... (078) 302-1051
神戸風月堂88衣裳部..... (078) 321-0360
ホテルゴーフルリッツ衣裳部..... (078) 321-0360
楠公会館衣裳室..... (078) 382-0160
新神戸オリエンタルホテル衣裳室
ブライダルブティックアソルティ..... (078) 262-2908
西神戸オリエンタルホテル衣裳室..... (078) 992-3383
神戸メリケンパークオリエンタルホテル衣裳室 (078) 393-3320
兵庫県民会館衣裳部..... (078) 321-0360
レンタルブティック宴序衣..... (078) 262-2708



Happy

出会いのとき、
胸のときめきに気付いたとき、
それが愛に変わったとき、
そして今、このとき、
祝福の拍手の中
白いドレスの君が歩いてくる。
いつだったろうか？
僕の視線が君にくぎづけになったのは…。





神戸っ子の
母娘三代にわたる花嫁を
母娘三代で創り続けています



西神オリエンタルホテル



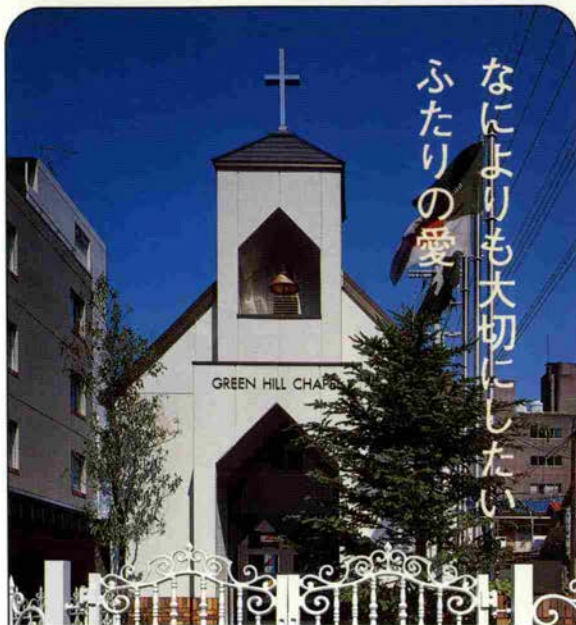
六甲オリエンタルホテル



神戸メリケンパークオリエンタルホテル

元町 弥生美容院

神戸市中央区元町通5-4-15
TEL (078) 341-1256(代)



なによりも大切にしたい
ふたりの愛

しあわせ80 PLAN

バック料金 800,000円(40名様)

- お一人様増 14,000円
- お一人様減 8,000円

※30名様以上でお申し込みください。
・すでに挙式をすまされた方は、2万円引きとなります。
・挙式のみも承ります。

●ご予約・お問合せ



グリーンヒルホテル-2

〒650 神戸市中央区加納町2丁目8-3 TEL(078)222-0909

宴会予約直通…TEL(078)222-4172



神戸の美しい花嫁を創る…。


春を呼ぶ愛の季節がめぐって参りました。

大震災で三宮本店が全壊しましたが、生田新道（下山手4丁目）ベルメゾンみどりに移し仮営業中でございます。

“愛の街”神戸の美しい花嫁を創るとき、私は幸せを感じます。
母・吉田美津江の1周忌も2月28日、早い月日の流れの中で心をひきしめて“みどり美粧院”の仕事に取り組んでおりますので、どうぞよろしく願いいたします。



吉田 悦子

 みどり美粧院

本店 神戸市中央区下山手4-12-2
TEL.078-334-1071

夢天上・夢気分

KOBEのエントランス



見上げれば、光の花束。
やさしい色に誘われ
ショッピング、お食事
149の上質な専門店が集う街。

santica

The New Heart of Kobe 神戸・三宮さんちか

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目10番1号

☎078(391)3965 ・定休日/第3水曜日

・営業時間/AM10:00~PM8:00(飲食店はPM9:00まで)

♥さんちか30th記念♥

イタリア 聖バレンティーンの 地へ行く



イタリアへ行く！私にとっては初めてのヨーロッパ旅行。さんちか三十周年記念の「イタリア・クリスマスの旅」に参加した。このツアーはさんちかで買い物をして、ラッキーにもプレゼントに当選した方々と、モロゾフ株式会社の松宮会長を団長に、神戸地下街株式会社の石村常務を副団長とする二十五人のグループ。「楽しい心の旅にしましょう」と団長の言葉。そうだ！イタリアに行ったら：ピザを食べよう！本場のクリスマス気分を味わおう！と期待に胸をふくらませていた。そして十二月二十一日出発。関空からロンドンで乗り換えてローマへ。約十五時間の飛行機生活のあと、私達一行はふらふらになってホテルへ着いた。

歴史の街ローマから一時間半、バスに乗って愛の街テルニへ。いよいよ愛の守護聖人、サン・バレンティーンを訪れる。張り切ってバレンティーン教会へ向かった。もうすつかり日本でも定着した二月十四日のバレンタインデー。イタリアでは古代から、結婚の日には女性から贈り物をする習慣があったが、貧しくて贈ることのできない女性を金銭的にも精神的にも救ったのが聖バレンティーンだった。バレンタインデーはチヨコレート屋が勝手につくったんじゃないんですよ」とモロゾフの松宮隆男会長。キリスト教には三六五日それぞれに聖人の日があって、二月十四日がサン・バレンティーンの日

SUPER
CINEMA

オルヴィエートのドゥオモ

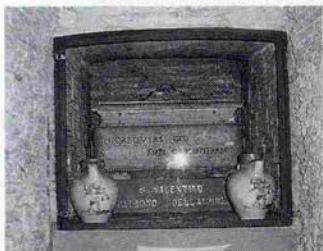


ENTINO
LORO
AMORE

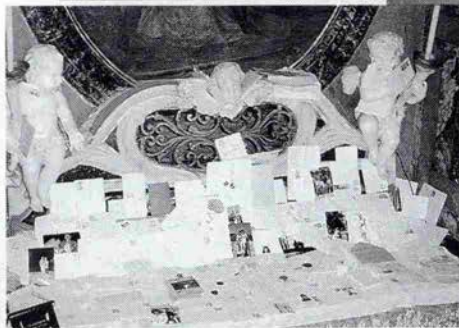


聖人に見守られる恋人たち

サン・バレンティーンここに眠る



アモリーニさん一家と



「愛の守護聖人」のもとへ世界中から手紙が届く

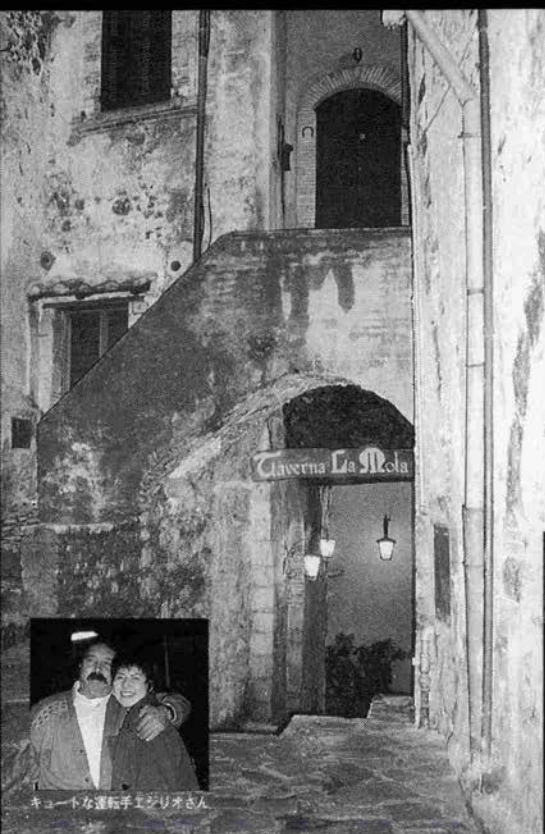
サン・バレンティーン教会

だと教えていただいた。「愛の日」と言われるこの日は、お世話になっている人々に感謝の気持ちをこめて花を贈るといふほほえましい習慣が生まれた。チョコレートを贈る習慣はどこからきたのだろうか？

ミケレ神父の後に続いて中を見学。そんなに大きな教会ではなく、派手でもない。やさしい教会だった。ここにはイタリア中、世界中から愛を求めて(?)手紙が届く。もちろん、日本語でも大丈夫。寄せられた手紙はすべて読んでもらえるようだ。おみやげに教会でロザリオを買った。たくさんの方が幸せでいられるようにたくさん買った。

ローマ、テルニ、アッシジ、オルヴィエートと観光したが、このツアーのスペシャルなところは、イタリア人家庭にホームビジットしたこと。本場の家庭の手料理をお腹いっぱいごちそうになった。突然訪れた私達を、あたたかく迎えてもらった感激は一生忘れないだろう。

この旅行中、よく口にしたイタリア語は「ポーク、ポーク(少し、少し)」、「ピッコロ(小さい)」、「ノンポツピユーマンジャレ(もうこれ以上食べられない)」。毎日のように、前菜から始まる豪華なコース料理を食べ続け、ハッと気づいた。ダメだ、体型がくずれちゃう。いつもは出来ないうちが、それに念願のピザも食べた。薄くてパリパリの、いびつな形のピザを一枚べろりと平らげて



キューートな運転手エジリオさん

みんなすっかりイタリアーノ？



トレビの泉でコインを「ポイッ」と



SAN VAL
PATR
DELL



お昼に3種類のパスタを食べたレストラン

サンジェミニにて迫力満点の旗振り競技

かの有名なスペイン階段

しまった。さすが本物だ。
夜になると町中に飾られたクリスマスツリーや、通りのイルミネーションが輝く。ギラギラではない。ひっそりと落ち着いた光だった。店のほとんどが閉まっていた。

「クリスマスには、全部お店が閉まるので、買い物は今日中に済ませてください」と言われて、みんな必死にショッピングしたのが思い出される。両手いっぱい。すごい勢いだった。

カトリックの国イタリアの一年のうちで一番の大イベントは「クリスマス」。マンマ（母親）が大切にされている徹底した家族主義なのでイタリア中の人々が家族と過ごす。みんなが仕事を休んでクリスマスを祝う。ブオンナターレ！（メリークリスマス）素敵な習慣がいまも続いているのだ。

最後のローマ観光でトレビの泉でコインを投げた。後ろ向きにコインを一個投げれば、またローマに戻れる、二個は好きな人と結婚できる、三個は嫌いな人と別れるという伝説。私は一個投げた。残念ながら財布にはコインが一個しかなかったのだ。

今度行くときには、絶対イタリア語を勉強していこう。絶対にもう一度イタリアへ行くぞ！と決心させてくれた旅だった。さんちかのみなさんありがとうございます。お世話になったすべての人々に感謝します。

(西明♥)

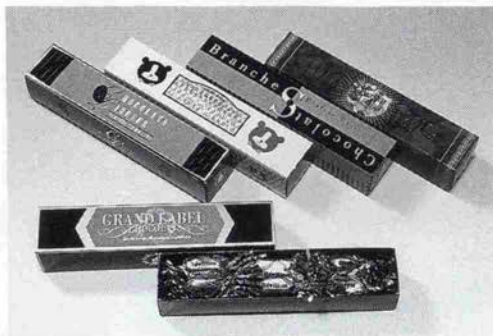
★サン・バレンティーノ教会へ手紙を送りたい方へ
BASILICA DI SVALENTINO
Via Papa Zaccaria, 12 05100 TERNI ITALY



LES INVALIDES DE KOBE

新・発・売

レ・アンヴァリッド・神戸



17世紀、ルイ14世がセーヌ湖畔に築いたアンヴァリッド。
そんなパリのエスプリを受け継いだチョコレート&キャンディを、
200年前と変わらない製法と素材で仕上げました。

フレッシュなパピロチョコレート
ミュールズの町のフルーツチョコレート
コルマ地方のリキュールチョコレート
サンテシュの自然が育んだフルーツ&キャンディ

パリの香り高いショコラはいかがですか。

♥お求めは下記店舗にて♥

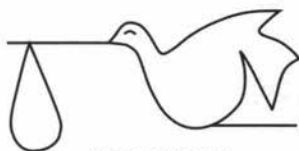
三宮さんちか・甲子園レベッカ・中もず太陽堂・和歌山VIVO
ポーアイワールドインテ・伊川谷工場売店

北 欧 の 銘 菓



株式会社 **2-人イム・コンフェクト**

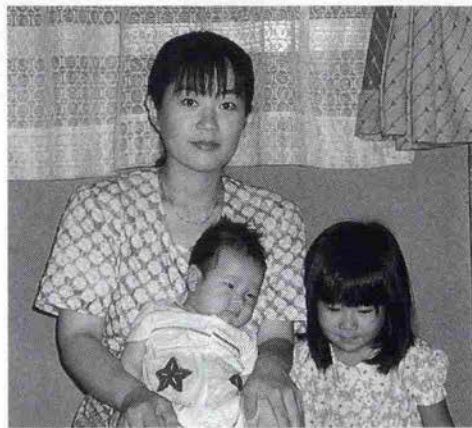
本 社 〒651-21神戸市西区北別府2-1-2
TEL 078-974-9756 FAX 078-974-9758
プライダギフト 〒558大阪住吉区羽田町7丁目12-19
事業部・大阪 TEL 06-697-9435 FAX 06-697-4188



SAMOTO CLINIC

佐本
産科

ママといっしょに



赤ちゃん：片山 太志くん（平成7年6月9日生まれ）

長 女：みほ子ちゃん（3才） マ マ：ひろ子さん
「きょうだい仲良く、元気で心の優しい子供に育てて下さいね」

★佐本産科・婦人科★
佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
TEL:078-575-1024（病室TEL:078-577-7034）

市バス上沢4 停南スグ

●駐車場完備●

鼠は美食家



鼠はたべものの少ない時には、つつましく子供も作らず、ひっそりとつがいで生活しているが餌場を見つけたり、高カロリーの食料にありつくと鼠算式に殖える。

鼠は雑食性で何でも食べて生活出来るが、一面美食家でもある。個々の鼠によって好きな食べ物はきまっている。

其の為鼠の駆除は大変である。特に一流レストランや高級料亭の味をおぼえると、始めは残飯で我慢をしているが、其のうち執拗に好きな食物をさがし廻る。其の為戸棚や収納庫をかじったりして被害が大きくなる。

又高カロリーの食物を食べ出すと繁殖力も増え、つがいの鼠で一年間に数千匹にもなる。昔あるホテルの厨房で鼠とりの籠やトラップに色々の餌をつけるが中々とれずに困っていた所、料理場のチーフがうちの鼠はそれじゃとれないよ、鼠の好きな餌を作ってあげようと、マシュマロを50個程作ってくれた。

それで其の料理場の鼠を一網打尽にする事が出来た。

其の美食家の鼠の好物が外にもある。それはゴ

キブリである。チャパネゴキブリ、クロゴキブリ、それに最近増えているワモンゴキブリ等は大好物である。

六甲山系にはアカネズミやハツカネズミが生息しているが、それらの餌も秋冬は木の実、春夏は昆虫類を食べていたが最近埋めたてや造成により昆虫類が増え、モリチャパネゴキブリ、クロゴキブリ、ワモンゴキブリ、カマドウマ等が多く、皆野鼠の餌になっている。美食家の鼠の好物であれば其の内、食料不足になれば昆虫類も人間の食料になるのではないかと思っている。



サンヨー環境株式会社
社長 田中 正郎
(神戸大学医動物教室非常勤講師)

兵庫県ベストコントロール協会／健康住宅推進協議会



サンヨー環境株式会社

〒652 神戸市兵庫区島上町2-1-27リッツ島上
TEL (078) 672-0330 (代表) FAX (078) 672-1010

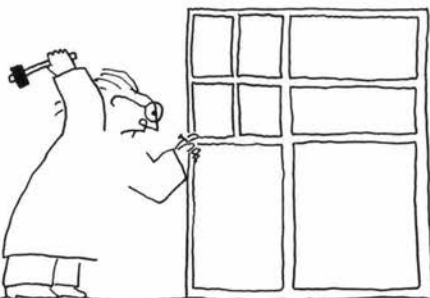
くれた相手に
恋をしてしまう
チョコレートを
つくってください



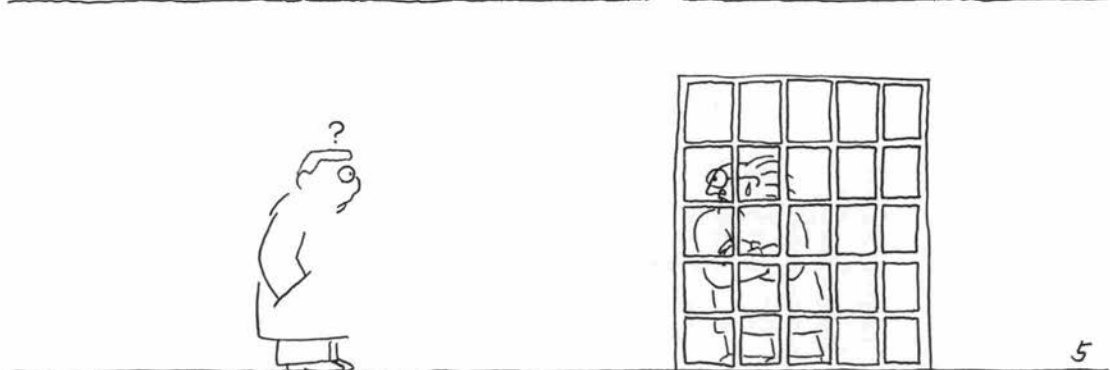
1



2



3



神戸を福祉の街に

<261>

障害児と呼ぶのはやめよう

橋本 明

〈財団法人家庭養護
促進協会事務局長〉



えている人たちの理由は「言葉を変えても実態は変わらないから」「障害者以外に適当な言葉がないから」「言葉を変えても差別意識は消えない」と思うから」などが多かった。

全日本精神薄弱者育成会は昨年五月に「全国手をつなぐ育成会」と改名し、また厚生省「精神薄弱にかわる用語に関する研究会」は昨年七月に結論として「知的発達障害」または簡略にして「知的障害」という表現を提案した。しかし、草の根アンケートの回答では「精神薄弱者」にかわる用語として「知的障害者」を使うのはよくない(50%)、「使うのがよい」(31.5%)、「その他」(18.3%)という結果で半数が反対している。

このアンケートの結果をふまえて誕生日あたりがとう運動主催の「第4回用語フォーラム」が昨年11月に神戸YMCAで開かれた。この会場で



神戸YMCAで開かれた第4回用語フォーラム

知力にハンディをもつ人たちの社会啓発に30年間にわたって取り組んでいる「誕生日あたりがとう運動」(本部・神戸市)では、五年前から「精神薄弱者」や「障害者」などの言葉は人々を表現するのに不適切として用語の改訂運動を続けてきた。そして一年前から「用語改訂 草の根アンケート」を実施したところ、大震災で一時は回答の量が激減したが、最終的には全国四十七道府県のすべから三五七通の回答が寄せられた。このアンケートの結果は昨年八月の機関紙で公表されたが「精神薄弱者」「障害者」とともに「改めたい」と考えている人が半数以上あり、その理由として「実態を正確に表わす言葉でないから」「差別意識を助長するから」「人権差別だから」「暗い感じを与えるから」などの回答が多かった。一方、「改めなくてもよい」と考

第4回用語フォーラム

主催 誕生日あたりがとう運動

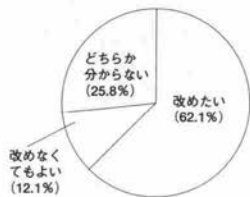
用語の完全改訂

「用語問題」を考へる

同運動顧問で東洋大学教授の伊藤隆二さんは「この子らに詫びる―障害児と呼ぶのはやめよう」というテーマで自らの体験に基いて、用語改訂の必要性を語った。

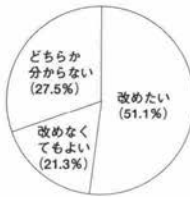
伊藤隆二さんは大学を卒業した当初は、精神薄弱児の研究に力を注ぎ、この子らは正常児にくらべて、どんなことができないのか、という研究を続け、精神薄弱児に関する本を何冊も出版し、それがまたよく売れていた。しかし、この子らを比較するから遅れているのは当り前なのだが、一人一人をじっくり見ると、それぞれピカピカと光る素晴らしいものがある

用語『精神薄弱者』



改めたい 男70.8% 女58.7%

用語『障害者』



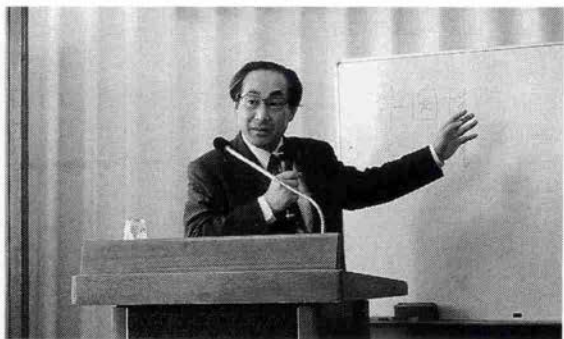
改めたい 男51.5% 女51.0%

『誕生日ありがとう運動』のアンケート調査から

ことに気がついて、それから研究をやめてしまふ。低能児、遅鈍児という表現から精神薄弱児という表現へ代わっても、人間を成績順に上から下へ縦に見るような見方を変えなければ、と考え、五年前に誕生日ありがとう運動とともに用語改訂キャンペーンに取り組むようになる。

「まず力の論理を止めることです。行為の評価から存在の評価へ変えていくことが大切です。つまり、何かができるとかできないかよりも、「そこに在ること」が尊いという見方をすることです。「存在」によって何かが変わっていくのです。大江健三郎さんは私の一年後輩で、よくつきあってましたが、彼は長男の光さんによって救われ、変えられました。パール・バックも知力にハンディをもつ娘、キヤロラインの存在にとつて純粋さを教えられ、変えられていったのです。行為の価値でみる限り、この子らの価値は見えてこないのです」と語りかけた。伊藤先生のこの熱い思いと願いはこの程、樹心社から出版された講演のテーマと同名の著書のなかで詳しく書かれている。

講演のあとの参加者とのディスカッションではフロアーから「特定の状態の人に特定の言葉をつけるのは単に行政上便利だからにすぎない。何々さん、と名前を呼べばすむことでは」「障害は社会の側にあるのだから



「障害児と呼ぶのはやめよう」と語る伊藤隆二さん

ら、それをなくすることが大事なのは」など活発な意見が出された。伊藤先生は「中国語では『障害』という言葉は物にしか使わない。人間を形容する言葉として障害者を使うことは許されないし、知的障害者でよいとアンケートで安易に肯定する人がいることに心の底から悲しく思います。障害者と呼ばれている人の苦悩にもっと共感してほしいと願わずにはいられません」とのべている。言葉は私たちの内面の意識や考え方を反映したものであり、言葉の問題を考えることは私たちの社会観や価値観を見つめなおす作業でもある。もっといろんなところで熱い議論が起こってほしい。